

LAN アクライザーの導入(6) —スイッチングハブ経由再生系—

1. 始めに

前報(1)の評価計画に従い、順次 LAN 経路について LAN アクライザーの効果を調べていきます。今回、スイッチングハブを経由する LAN 経路について検討します。

2. LAN アクライザーLACU-1 の試聴計画

今回は、ルーターからスイッチングハブへの LAN ケーブルを対象とします。LAN ケーブルの LAN リベラメンテを LAN アクライザーに通し、スイッチングハブの入力に近いところに寄せます。すでに LAN iSilencer も使用していますが、そのままとしておきます。



音源は次の再生とします。

PC による STAGE+再生

ベートーヴェン ピアノソナタ 30 番 31 番 32 番

マウリツィオ・ポリーニ (ピアノ)

バッハ クリスマスオラトリオ

エリオット・ガーディナー指揮イングリッシュバロックソロイスト

モンテヴェルディ合唱団

Sonica DAC による Spotify Connect 再生

ヴィヴァルディ チェロ協奏曲集

Harietto Krijgh (チェロ)

Candida Thompson 指揮 Amsterdam Synfoniett

fidata HFAS1-S10 による Spotify Connect 再生

ウジェーヌ・イザイ 無伴奏ヴァイオリンソナタ

ヒラリー・ハーン (ヴァイオリン)

DMR-UBZ1 によるベルリンフィルデジタルコンサートホール再生

フランツ・リスト ピアノ協奏曲 1 番

エフゲニー・キーシン (ピアノ)

マリス・ヤンソンス指揮ベルリンフィル

3. LAN アクセラライザーLACU-1 の試聴結果

最初に LAN アクセラライザーなしで聴いておき、ついで LAN アクセラライザーを装着して聴き直していきます。

PC による STAGE+再生のベートーヴェンのピアノソナタは、前報(2)のスイッチングハブから PC への LAN ケーブルの装着では、「ポリーニの弾く Fabbrini の音の特徴がより明瞭になり、打鍵の直接音とヘラクレスザールに響く音とのバランスが向上します。」と記載しました。今回も方向としては同じような変化で、前報(2)との差が分かりにくいですが、よく聴きこんでいくと細かいニュアンスの不足など、わずかに違っています。

PC による STAGE+再生のバッハのクリスマスオラトリオは、前報(2)のスイッチングハブから PC への LAN ケーブルの装着では、「古楽器の音やソリストの声の質感がよりリアルになるだけでなく、合唱陣やソリストの歌唱はもちろん、ティンパニや通奏低音のオルガンの音までも St. Martin in the Fields 内に響く残響音がより明瞭になってライブ感が向上します。」と記載しました。今回も方向としては同じような変化ですが、こういう複雑な音の構成の音源では、緻密さで前報(2)との差があることが分ります。

Sonica DAC による Spotify Connect 再生のヴィヴァルディのチェロ協奏曲集は、前報(3)のスイッチングハブから Sonica DAC への LAN ケーブルの装着では、「チェロの音が滑らかになり、バックのアンサンブルの響きが豊かになります。」と記載しました。今回も方向としては同じような変化ですが、その程度は前報(3)には及ばず、わずかに肌理の粗さが残ります。

fidata HFAS1-S10 による Spotify Connect 再生のイザイの無伴奏ヴァイオリンソナタは、前報(4)のスイッチングハブから fidata HFAS1-S10 への LAN ケーブルの装着では、「ハーンのヴァイオリンが滑らかになり、この曲の微妙なボウイングの表現が分かりやすくなります。」と記載しました。今回も方向としては同じような変化ですが、その程度は前報(4)には及ばず、ヴァイオリンの滑らかさが不足します。

DMR-UBZ1 によるベルリンフィルデジタルコンサートホール再生のリストのピアノ協奏曲 1 番は、前報(5)のスイッチングハブから DMR-UBZ1 の LAN ケーブルへの装

着では、「キーシンの弾くスタンウェイの高音の煌びやかさと低音の沈み込みが明瞭になり、オーケストラの音の分離と協和が向上します。」と記載しました。今回も方向としては同じような変化ですが、その程度は前報(5)には及ばず、オーケストラの音の分離と協和に若干の問題が残ります。

以上に共通することは、スイッチングハブから各機器への LAN ケーブルに装着する方が、ルーターからスイッチングハブへの LAN ケーブルへの装着より効果が大きいということです。すなわち、LAN アクキュライザーが 1 個あればことが足りるということではなく、各機器への入力ライン毎に LAN アクキュライザーを手当した方が良さそうだということになりました。

4. まとめ

スイッチングハブへの LAN ケーブルへの装着を実施したところ、効果を認めましたが、スイッチングハブから各機器への LAN ケーブルに装着する方に及ばないところがありました。

以上